

令和2年12月8日

関係各位

社会福祉法人 絆  
特別養護老人ホーム愛の里名古屋東  
施設長 原田 重樹

### 当施設における新型コロナウイルス感染収束に関するご報告（第三報）

平素より当施設の運営につきまして、格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当施設における新型コロナウイルス感染につきまして、これまで当ホームページにてご報告させて頂いておりますが、その後の感染確認も一切認めず、守山区保健センター及び名古屋市介護保険課との最終確認を踏まえ収束と判断し、最初の感染判明の11月21日より2週間の経過観察期間を経て、12月7日(月)より通常運営を再開致しましたので、ご報告申し上げます。

今回の経過につきましては、感染判明を受け、竹市さくら医療福祉グループ理事長を筆頭に”新型コロナウイルス感染緊急対策班”を立ち上げ、守山区保健センターの指導のもの、併設のゆりクリニック名古屋東と連携し、濃厚接触者、接触者に該当する職員、入居者等の精査を行い、順次PCR検査または、抗原検査を実施し、検査対象者全員の陰性確認をしました。

更に、厚生労働省老健局より各都道府県担当部幹部局あてに発出されました「高齢者施設への重点的な検査の徹底について(要請)」(令和2年11月19日事務連絡)を踏まえ、今回の感染確認に伴う接触如何を問わず、全入居者様、併設事業も含めた全職員を対象としてPCR検査を実施致しましたが、全ての方の陰性を確認致しましたので、ご安心頂ければ幸いです。

今後も引き続き、守山区保健センターの指導のもと、関係各所との連携を密にとり、感染拡大防止と全ての入居者様、利用者様の更なる安全確保に努めるべく、職員一同気を引き締めて参りたいと考えておりますので、何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。